

障がい福祉計画・障がい児福祉計画策定にかかる 障がい福祉サービス提供事業所インタビュー

－ はじめに －

このインタビュー調査票は、芦屋市障がい福祉計画・芦屋市障がい児福祉計画策定にあたって、障がいのある人を取り巻く現状や課題、今後の方向性などに関する意向などをご記入いただくことで、計画策定の基礎資料とさせていただくものです。ご回答いただいた内容は、計画策定および施策推進のための基礎資料としてのみ使用いたします。個別の回答内容を公表したり、別の目的で回答内容を使うことは一切ありません。

お忙しいところ誠に恐れ入りますが、ご協力をお願いします。

令和5年6月 芦屋市

－ ご記入にあたって －

- それぞれ該当する項目をご記入ください。
- 調査票の留意事項に基づいてご回答ください。
- 付属資料として既存の資料がある場合、添付してください。
- 本調査票は Word で作成しています。Word ファイルに入力していただきメールにて返信していただくか、Word ファイルを印刷して記入し、FAXにて送信してください。
- ご回答は、**6月00日(○)まで**に芦屋市こども福祉部福祉室障がい福祉課へご提出ください。

－ 【この調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします】 －

芦屋市 こども福祉部 福祉室 障がい福祉課
TEL : (0797) 38-2043 / FAX : (0797) 38-2160

◎貴事業所のプロフィールを教えてください。

事業所名			
電話番号		記入者名	

障がい福祉サービスの提供状況等についてお伺いします。

問1 貴事業所で提供している障がい福祉サービス事業の種類とその定員、現在の利用実績、今後の増員・新規参入予定についてご記入ください。また、現在の従業員数、今後の従業員の増員見込みをご記入ください。

障がい福祉サービス等	現在の提供状況			⇒	今後の増員・新規参入予定	
	定員数	利用者数	芦屋市の利用者数		予定定員	予定時期（年度）
（記入例）生活介護	30人	30人	17人		40人	令和6・7・8
						令和6・7・8
						令和6・7・8
						令和6・7・8
						令和6・7・8
						令和6・7・8
						令和6・7・8

障がい福祉サービス等	現在の人数	⇒	今後の増員・新規参入予定	
	従業員数		増員予定数	予定時期（年度）
（記入例）居宅介護	10人		2人	令和6・7・8
				令和6・7・8

問2 事業所を運営していく中で、改善したい課題について、該当するものすべてに○をつけてください。

1. 利用者の確保
2. 人材の確保
3. 職員の育成
4. 施設・設備の改善
5. 事務作業等の軽減化・効率化
6. 必要な情報の入手
7. 市や関係機関等との連携
8. 利用者や家族の制度に対する理解
9. 市民・近隣住民の理解
10. 報酬等収入面
11. 課題はない
12. その他

()

問3 職員の定着・育成のために行っている取組について、該当するものすべてに○をつけてください。

1. 資格取得のための金銭的な支援
2. 資格取得のための休暇取得の支援
3. 外部の研修への金銭的な参加支援
4. 外部の研修への休暇取得の支援
5. 勤務条件（勤務時間帯など）の改善
6. 給与面での改善（ベースアップ、各種手当など）
7. 昇給・昇格、勤務評価などを明確にした人事制度の導入
8. 福利厚生面での改善（有給休暇の取得向上、育休制度の充実など）
9. 法人内での職員研修機会の充実
10. 職員間の交流や意思疎通などの改善（風通しのよい職場づくり）
11. 職場環境の改善等への職員意見の取り入れ
12. 職員のメンタルケアなどの充実
13. その他

()

問4 障がいのある人の地域生活を支えるのに必要な障がい福祉サービス等について、芦屋市において整備や充実を図る必要があるサービスについて、ご意見をお聞かせください。

問5 ①この2年間（令和3年度～令和5年5月現在まで）に、芦屋市の利用者で一般就労した人数等を教えてください。（ない場合は0を記載ください）

《就労移行支援事業、就労継続支援A型、就労継続支援B型の事業所のみお答えください》

芦屋市の利用者で一般就労した人数			
合計	令和3年度	令和4年度	令和5年 (4～5月)



一般就労した人数（上記合計人数）のうち離職した人数				
合計	うち0～3か月で 離職した人数	うち4～6か月で 離職した人数	それ以上	不明

②事業所において、障がいのある人の一般就労を進めていく上で、障壁となっていること、また取り組もうとしていることについて、ご意見をお聞かせください。

[障壁となっていること]

[今後取り組もうと考えていること]

問6 貴事業所において、医療的ケアの必要な子どもへの支援について、現在の受入れ態勢、障壁となっていること、また取り組もうとしていることについて、ご意見をお聞かせください。

《児童を対象とするサービス提供を実施している事業所のみお答えください》

[現在の受入れ態勢]

[障壁となっていること]

[今後取り組もうと考えていること]

問7 新型コロナウイルス感染症に伴い、利用者の確保などに影響はありましたか。影響があった場合、その影響は回復しましたか。

問8 業務負担軽減のために、ICT化など何か取り組んでいることはありますか。

問9 令和6年4月より合理的配慮の提供が義務化されますが、何か特徴的な取り組みをしていることはありますか。

問10 最後に、何かご意見があればご記入ください。

以上で質問は終了です。ご協力ありがとうございました。